

- 高島好一 (財)いわき市教育文化事業団  
 木幡成雄 ”  
 ○環境考古課程 11月18日～12月8日  
 鈴木 功 (財)福島市振興公社  
 ○埋蔵文化財情報課程 12月15日～12月24日  
 大越道正 (財)福島県文化センター

(7) 県内の発掘調査の状況

発掘調査(分布調査を含む)の原因別・方部別件数は、別表のとおりである。原因では、相変らず農地開発・土地開発土木工事が上位を占めている。

昭和62年度発掘調査件数(昭和63年3月末現在)

調査の原因	方部							計
	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	
農地開発(国・県・団体)	1	38	5	19			1	64
”(個人)								
都市計画等	2	2						4
道路建設	3	4		4	1	3	6	21
土地開発等土木工事	11	4	3	1	1	18		38
宅地造成	1	7		1	1			10
環境整備								
重要遺跡確認								
市町村史編さん				1		1		2
学術調査	1	1	1	1	1		1	6
学校建設	1	1		2		1		5
その他	1							1
計	21	57	9	29	4	23	8	151

(5) 埋蔵文化財保護の普及活動

① 発掘調査報告書の刊行

- ・母畑地区遺跡分布調査報告12
- ・矢吹地区遺跡分布調査報告Ⅷ
- ・母畑地区遺跡発掘調査報告24・25
- ・矢吹地区遺跡発掘調査報告2
- ・国営会津農業水利事業関連遺跡調査報告Ⅵ
- ・真野ダム関連遺跡発掘調査報告Ⅺ・Ⅻ
- ・東北横断自動車道遺跡調査報告3
- ・関和久上町遺跡Ⅵ
- ・国道113号バイパス遺跡調査報告Ⅳ

(6) 重要遺跡基本資料整備事業

昭和60年度からの5か年事業であり、遺跡周知事業で確認された遺跡の中から重要遺跡をとりあげ、保護のための基本的な資料を整備している。本年度は、県北・県中地区を調査対象に、55遺跡の立地、範囲、性格、発掘調査等の成果を示す航空写真や記録類を収集し整備した。

4 文化財保存助成の充実

① 文化財の管理、修理、防災、史跡の公有化及び埋蔵文化財保存調査に対し、次のとおり助成を行った。

ア 国指定等

単位：千円

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額				
					総額	国	県	市町村	地元
建造物	恵隆寺	恵隆寺観音堂	重文	屋根葺替・部分修理	20,200	16,160	910	1,565	1,565
記念物	田島町	駒止湿原	天	生息環境調査	2,050	1,025	270	755	0
”	須賀川市	宇津峰	史	保存管理計画策定	2,000	1,000	260	740	0
”	いわき市	白水阿弥陀堂境域	”	”	5,000	2,500	660	1,840	0
”	小高町	薬師堂石仏	”	保護施設	15,600	7,800	2,080	5,720	0
”	田島町	駒止湿原	天	木道修理	5,300	2,650	700	1,950	0
”	いわき市	白水阿弥陀堂境域	史	外院整備	10,000	5,000	1,330	3,670	0
”	磐梯町	慧日寺跡	”	発掘調査	5,000	2,500	660	1,840	0
”	会津若松市	若松城跡	”	石垣修理等	10,000	5,000	1,330	3,670	0
”	岩代町	杉沢の大スギ	天	樹勢回復	1,835	917	240	678	0
直接買上	白河市	南湖公園	史	土地買上	10,000	8,000	530	1,470	0
”	磐梯町	慧日寺跡	”	”	9,200	7,360	490	1,350	0
伝統的建造物群	下郷町	下郷町大内宿	重伝建	保存対策調査	2,000	1,000	100	900	0
”	”	”	”	建造物修理	4,570	2,970	420	1,180	0
管理費等	河東町	延命寺地藏堂ほか	重文	防災設備保守点検等外	394	98	70	226	0
”	喜多方市	熊野神社長床	”	”	889	222	170	497	0